

ポップポだより 5月号



土佐町教育委員会（子育て支援センター）

☎ 82-0483

（担当 川村）

保育園に行っていないお子さんと保護者の方を対象に、気軽に遊べる場所を提供し、いろいろな遊びを一緒に楽しみながら、親子のふれあいや交流をたのしめます。

◇遊びの場、交流の場 《ポップポ広場》

月曜日	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）
火曜日	町立図書館ホール（田井支所横）	（9：00～11：30）
水曜日	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）
木曜日	体験保育（みつば保育園）	（9：00～11：00）
	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）
金曜日	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）

育児に疲れた時、仲間が欲しいと思った時、自由に気楽に交流できる場所として「ポップポ広場」をご利用ください。

5月の予定



☆5月9日（木）みつば保育園園庭開放（体験保育）始まり。
 ◎時間は9：00～11：00です。
 ◎保育園の行事等により、お休みになる時があります。（その時は事前にお知らせします。その時は保健福祉センターの方に、遊びに来てください。）



※ポップポ広場では、子育て講座、保健師さんや栄養士さんによる愛育相談の日（身長や体重の測定等）もあります。

【今月の絵本】「はーい おはよう」北村 人作



赤ちゃんが朝、出会う“もの”たちが元気に挨拶してくれる絵本です。呼びかけの繰り返しによるリズムの良さと、読み手と目線が合うように描かれた絵が特徴的。



＜令和元年の子どもの日 おめでとうございます。＞

「みつば保育園の運動会に行ったよ。」



そら組さんが、一人一人にこいのぼりを渡してくれました。



4月25日にみつば保育園のこいのぼり運動会に参加してもらいました。手作りの可愛いこいのぼりをもって嬉しそうでした。もらったこいのぼりを手に、お兄ちゃん、お姉ちゃんを応援したよ。



【絵本で育まれるもの】 “自己肯定感” （保育と絵本 瀧 薫著より）
 いつも忙しいお母さん、お父さんが、絵本を読む時だけは、自分のためだけに時間を使ってくれます。絵本を読むことは、テレビを見ながら、お皿を洗いながらはできません。膝の上で、あるいは添い寝をしながら、寄り添って聞くお話の世界は、それだけで子どもたちにとって大きな喜びであるに違いありません。1日の中のほんの10分ほどの事ですが、毎日積み重ねることで、子どもたちは、自分が大切にされていること、愛されている事が実感でき、しっかりと自己肯定感を持つことが出来るでしょう。これが生きる力の基礎となり、基本的信頼感や安定感をより確かなものにしていきます。